

【会社概要】

社名：藤田観光株式会社

設立：1955 年 11 月 7 日

本社所在地：東京都文京区関口 2-10-8

事業内容：ホテル・旅館業、飲食店業他

当社紹介動画：<https://www.youtube.com/watch?v=wKG5sVTscCQ>

【当社の強み】

1. ホスピタリティ・マインドを持った人材

「～いつも、ありがとうのいちばん近くに。～家族のような思いやりと、さりげない気配りで思いがけないうれしさを感じていただけるおもてなしをいたします。」これは、藤田観光グループで働く一人ひとりが共有する価値観「オール藤田ホスピタリティ・マインド」です。全従業員がこのホスピタリティ・マインドをもって、お客さまに接しています。



2. 文化財や歴史ある建物・庭園

藤田観光は、戦後の日本の再建に尽くす人々に「憩いの場と温かいサービスを提供する」ことこそ社会的事業であるとし、明治時代の藤田財閥から受け継いだ別荘・邸宅や庭園を活用して、観光事業を開始いたしました。こうしたルーツから創業時より、貴重な文化財や歴史的建造物を多数、所有しております。



3. 幅広い事業展開

ビジネスのニーズに応える「ワシントンホテル」や観光のニーズに応える「ホテルグレイスリー」、ミレニアル世代のインバウンドをターゲットとした「HOTEL TAVINOS」といった宿泊特化型ホテル、「箱根小涌園 天悠」や「伊東 緑涌」といったリゾート地での宿泊施設、さらに、都心にありながら森のような庭園の中に建つラグジュアリーホテル「ホテル椿山荘東京」などの婚礼・宴会施設、その他レストラン・レジャー施設など、幅広い事業を展開しております。



4. 全国・アジアに広がる拠点

藤田観光グループの拠点は、日本国内だけではなくアジア各国にも広がり、現在は国内外で 60 拠点を展開しております。海外における藤田観光ブランドの確立によって、さらなるインバウンドの誘客につなげてまいります。



【当社課題】

・新たなホテル形態やホテルに代わる新たな施設などの提案

近年、人々のライフスタイルが「モノを買う」から「体験を楽しむ」へと変わり、ニーズが多様化していく中で、宿泊施設にも「泊まる」だけでなく、「特別な体験」や「新しい価値」が求められています。さらに、民泊や空き家活用、ワーケーションの普及など、「宿泊の形」自体もどんどん変化を続けています。こうした背景を踏まえ、従来のホテル運営に代わる新たな施設形態やサービスの提案が必要です。

例) 分散型ホテル、モバイルホテル、シェア型宿泊施設、民泊など

▼バーチャル施設見学ツアーは[こちら](#)

「ホテルグレイスリー新宿」「ホテル椿山荘東京」「箱根ホテル小涌園」をご覧ください

「従来の施設運営」

・ラグジュアリーホテル

「ホテル椿山荘東京」は、「世界をもてなす、日本がある。」というブランドコンセプトを掲げ、都心の喧騒を離れ、四季や自然の恵みに寄り添う日本ならではのおもてなしの精神と、グローバルホテルならではの世界基準のサービスを追及している。<https://hotel-chinzanso-tokyo.jp>



・リゾートホテル（箱根ホテル小涌園、箱根小涌園 天悠など）

「箱根小涌園 天悠」は、開業以来「自然と和のおもてなし」をコンセプトにした、全室に温泉露天風呂付き、五感が癒される箱根の湯宿。
<https://www.ten-yu.com/>



「箱根ホテル小涌園」は、『ユネッサンと一体的に「温泉」「自然」「食事」を体験できるホテル』をコンセプトに、2023年7月にリニューアルオープン。<https://www.hakone-hotelkowakien.jp/>



・ビジネスホテル（ワシントンホテル、ホテルグレイスリーなど）

「ワシントンホテル」は、創業以来、平日のビジネス需要に軸足を置きながら休前日は観光レジャー客にご利用いただけるホテルとして展開、先進性、利便性、スマートさを追求している。

「ホテルグレイスリー」は、ホテルグレイスリーは、観光・レジャー需要に軸足を置き、滞在に質とゆとりを求める方にご満足いただけるホテルとして展開、近年は外国人観光客にも満足いただけるサービスを追求している。<https://whg-hotels.jp/>



「次代を見据えた施設運営」

近年増加する個人旅行や訪日外国人による多様なニーズに対応するため、今まで培ってきたノウハウを生かし新しい事業に取り組んでいます。

・「藤乃煌（ふじのきらめき） 富士御殿場」(<https://www.fu-ji-no.jp/kirameki/>)

「藤乃煌（ふじのきらめき） 富士御殿場」は、全く新しい、旅のスタイルの提案として、テントで過ごすことで味わえる自然との一体感、野趣溢れる食事を、ホテルライクな快適空間で実現している。キャンプを楽しむ方はもちろん、かつてアウトドアライフに親しんだ方、そして何より刺激的な旅行を体験したい方の為のホテルです。※グランピングとは、グラマラス（glamorous）とキャンピング（camping）を掛け合わせた造語。



・「HOTEL TAVINOS」(<https://hoteltavinos.com/>)

「HOTEL TAVINOS」は「Active & Relax」をブランドコンセプトとし、日本の旅の中心にあるトラベルハブホテルを目指しています。アクティブに旅を楽しむ「ミレニアル世代」の訪日外国人を主要ターゲットに、手軽な価格で充実した旅のサポートやサービスを提供、リラックスしてお過ごしいただけます。



・「永平寺 親禅の宿 柏樹閣」(<https://www.hakujukan-eiheiji.jp/>)

「永平寺 親禅の宿 柏樹閣」は、禅に親しみ、越前のおもてなしに親しみ、こころを癒す体験の宿。藤田観光が培った本格旅館のおもてなしと、大本山永平寺の指導のもと宿坊のような坐禅や本格的な精進料理など禅の世界に触れられる、体験型の宿泊施設です。



・既存施設、保有ノウハウの活用による新たな価値創出

A：宿泊・婚礼・料飲などのノウハウの活用による新たな提案

藤田観光は、宿泊、婚礼、料飲といった幅広い事業を展開し、それぞれの分野で多様な職種と専門スキルを持つ人財が活躍しています。これらの豊富な経験やノウハウを最大限に活用することで、より多様化するお客様のニーズに応えることを目指しています。

例) 教育関連サービス事業（語学、調理など）、コンシェルジュの知識を生かした地域活性化事業、プロデュース・選定力を生かした小売事業など

【以下、当社の職種とノウハウの一例】

・「宿泊部門」

主な職種：フロント、宿泊予約、コンシェルジュ、ハウスキーピング等

ノウハウ：接客スキル（ホスピタリティ、マナー、語学力など）、客室清掃スキル（清掃、点検、家具・備品の維持管理など）、オペレーションスキル（教育、予約管理、会計処理など）等



・「婚礼・宴会部門」

主な職種：宴会予約、バンケットサービス、ブライダルコーディネーター等

ノウハウ：接客スキル（ホスピタリティ、配膳サービスなど）、プロデューススキル（企画・演出など）、オペレーションスキル（運営・進行管理など）等



・「料理・料飲部門」

主な職種：レストランサービス、ソムリエ、調理等

ノウハウ：調理スキル（和・洋・中・ペストリー）、接客スキル（ホスピタリティ、ソムリエなどの専門知識など）、レストラン運営スキル（衛生管理、研修、空間デザインなど）等



・「管理・営業部門」

主な職種：開発、購買、営業企画、セールス等

ノウハウ：開発スキル（施設のコンセプトに合うレイアウトの考案・検討）、購買スキル（適切な備品の選定、備品発注・管理など）、営業企画スキル（プラン・イベント企画力、プロデュース力）、セールススキル（提案力、海外受け入れ、営業活動）等



B：宿泊客やレストラン、宴会、婚礼などの顧客層との長期的な関係構築

当社が展開する幅広い事業領域では、日々多彩なお客さまとの接点が生まれています。これらの接点を活かし、長期的な関係を築くことで、顧客一人ひとりに寄り添ったサービスを提供し、信頼関係を深め、藤田観光ならではの価値を創出していきたいと考えています。

例) 生活関連サービス事業（衣食住など）、タビマエ・タビアト関連のサービス等

【顧客層】

- ・年間宿泊者数 391 万人、インバウンド宿泊者数 179 万人
- ・これまで手掛けてきた婚礼件数 210,000 件以上
- ・藤田観光グループの会員制度「THE FUJITA MEMBERS」では、累計会員数 60 万人を突破。<https://the-fujita-members.fujita-kanko.co.jp/ja>



C：施設の新たな活用方法

当社が保有する多様な施設には、まだ活用されていない可能性が数多く眠っています。既存施設のポテンシャルを最大限に引き出す施設の柔軟な活用を通じて、地域や顧客に新たな価値を提供していきたいと考えます。

例) コワーキングスペース、シェアキッチンなど

【以下、遊休化している既存施設の一例】

「レストランの時間外の活用」

例) 秋葉原ワシントンホテル ボンサルーテ・カフェ

立地：JR 秋葉原駅中央改札口 1 分

営業時間：朝食のみの営業（6:30～10:00）

ランチ・ディナー営業は中止、その後空きスペース化

※他、都内ビジネスホテルの一部も朝食営業のみとなっている。



「宴会場の恒久的な新用途提案」

立地：東京メトロ 有楽町線「江戸川橋駅」1a 出口：徒歩約 10 分

概要：ホテル椿山荘東京では、大規模～小規模（2,000 名～50 名程度）と複数の宴会場を保有。様々な用途で使用されているものの、中・小規模会場は非稼働になる傾向がある。

<https://hotel-chinzanso-tokyo.jp/banquet/>

・大規模宴会場（グランドホール 椿、ボールルームなど）

「グランドホール 椿」は、最大 2,000 名を収容する大会場で、常設ステージ、7 色に変化するシャンデリア、音響、映像設備を整え、セミナーからディナーショーまであらゆる催しに対応できる。



<https://my.matterport.com/show/?m=9XS1DEogfMo>

・中規模宴会場（アンフィシアター、響、ウィステリアルームなど）

「ウィステリアルーム」は、最大 280 名を収容する会場で、華やかなピンクの色調とヴェネチアングラスのシャンデリアの輝きに包まれた会場。温かみのある邸宅風の雰囲気が魅力。

<https://my.matterport.com/show/?m=rymTwAiMDNR>



・小規模宴会場（オークルーム、シェフズテーブルなど）

「オークルーム」は、最大 30 名を収容する会場で、少人数でのボードミーティング、インタビュー、研究会など、多彩なミーティングに対応可能です。庭園を望む、ゆったりしたソファルーム付きです。

<https://my.matterport.com/show/?m=efrLrZDLCrW>



※上記各リンクより 3D 内覧が可能です。

※宴会・会議のデジタルパンフレットは[こちら](#)

【問い合わせ先】

藤田観光株式会社

人事総務本部 事業推進部内

「藤田観光ビジネスアイデアコンテスト 2025」事務局

〒112-8664 東京都文京区関口 2-10-8

TEL: [03-5981-7709](tel:03-5981-7709)

MAIL: b-dev@fujita-kanko.co.jp

・問い合わせフォームはこちら

以下のリンクより、問い合わせフォームをご利用いただけます。

[問い合わせフォームはこちら](#)

※各施設等へのお問い合わせはご遠慮いただきますよう、お願い申し上げます。